

一次補正の対案イメージ

平成 23 年 4 月 14 日

みんなの党

財政需要 (30 兆円超)	財源
<p><u>1、緊急生活支援： 20 兆円超</u> ○生活救済（土地・住宅買上げ、債務削減、金融機関への補填等） ○生活補助 ○被災企業、農水産業者への支援 ○仮設住宅建設 ※政府案では、 ・仮設住宅： 0.4 兆円 ・中小企業対策： 0.5 兆円 程度</p> <p><u>2、廃棄物処理： 0.3 兆円</u> ※政府案と同規模</p> <p><u>3、公共事業、施設復旧： 5 兆円程度</u> ※政府案では、 ・公共事業： 1 兆円台前半 ・学校・福祉施設復旧： 0.4 兆円 やみくもに「復旧」に手をつけるのではなく、「復興計画」を立てた上でのインフラ再建に（学校や福祉施設の応急対応は別として）。</p> <p><u>4、原発被災者のためのエコシティ建設： 5 兆円以上</u></p> <p><u>5、その他： 1 兆円程度</u> （地方交付税交付金、自衛隊活動費など）</p>	<p><u>1、人件費カット： 1 兆円</u> （国会議員歳費カット、国家公務員 2 割カット）</p> <p><u>2、埋蔵金： 15 兆円～</u> ○労働保険特別会計： 5 兆円 ○国債整理基金特別会計： 10 兆円</p> <p><u>3、バラマキストップ： 3 兆円程度</u> ○子ども手当、高速無料化、高校無償化、農業戸別所得補償</p> <p><u>4、国債の日銀引受けなど： 残額</u></p>